

καινή διαθήκη

カイナー ディアテーケー

知っておきたいキリスト教のことば (8)
新しい契約 あたらしいけいやく

わたしたちが使っております聖書は、「旧約聖書」と「新約聖書」からなっています。この漢字をよく見てみると、旧訳や新訳、つまり訳が古い、新しいということではないことがわかります。「約」は「契約」の「約」であり、新約聖書とは、新しい契約が書かれている聖書であると考えることができます。

さて、この「契約」ですが、聖書の中では神さまと人間の関係をあらわす語として大変重要です。旧約聖書では、「ベリート」というヘブライ語が「契約」を意味する語ですが、この語はアラビア語の「切り刻む」が語源であるという説があります。契約を結ぶ時に動物を切り裂いたことから、そう考えられているようですが、日本語の「指切り」にも通じる場所がありそうで、興味深い言葉です。

さて、旧約聖書の中には様々な契約が出てきます。その中でも神さまと人間の関係をあらわしているものとして、出エジプト記 24章にある「シナイ契約」が挙げられます。この契約においてヤハウェ（神さま）はイスラエルの神となり、イスラエルを守り導く。また、イスラエルはヤハウェの民となって、ヤハウェの戒めを守るという契約が結ばれました。しかし、イスラエルの民は、何度も何度もその戒めに背き続けたのです。

そこで神のみ子イエス・キリストが登場するわけです。イエス様はイスラエルの民のみならず、わたしたち全人類が再び神さまと正しい関係になるように地上に来られ、十字架につけられました。イエス様の血によって、つまり十字架の死によって制定されたもの、それが神さまとの新しい契約なのです。

パウロは、新しい契約は罪の赦しをもたらすと書きました。わたしたちには新しい契約が与えられています。聖餐をいただくたびに、その恵みに感謝したいと思います。

次回は「アドヴェント」です。お楽しみに。



「キリスト降架」
ピーテル・パウル・ルーベンス (1577-1640)

食事を終えてから、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による新しい契約である。」

(ルカによる福音書 22章 20節)

